

## 市民まちづくり会議・むさしの 2016 年 第3回定例会 議事及び記録

日時： 2016 年 11 月 11 日（金） 19:00～21:30

場所： 吉祥寺、商工会館 3F、消費生活センター講座室

司会： 山田

### 1. 景観関係(南・篠原)

#### ①まちづくり委員会の状況報告

○景観ガイドラインは、先日の配布資料のように構成を含めて大幅に変更され、ガイドラインというよりも景観計画（景観ガイドライン）になった。景観ガイドラインはあってもよいので、そのように位置付ければよいのだが、市としてはその気はない。武蔵野市の景観政策は他市とは異なる形となり、やや混迷している感がある。

○境浄水場の 23m（17m?）構造物の景観対策について都から説明があった。90m×23m が 3 棟、240m×23m が 1 棟からなる建物を建設する計画であり、特に北側の住宅地に向けて非常に圧迫感の強い状況が生まれる。都の対策説明資料はかなりいい加減なもの。無礼かつお粗末な対応であるが、都として第 1 回目なので反応を知りたかったとのこと。非常に長大な建築物となるため、配置、全体の造形、壁面処理、屋根処理、壁面緑化、樹木による遮蔽棟の複数の景観処理対策を組み合わせていかないと、想像以上の景観破壊になる可能性が高いが、都水道局の営繕担当者の対応能力が懸念される。

○次回は 11 月 16 日（水）に開催。

#### ②景観ガイドラインへの対応

○当初計画通りにいくのかが不明。

○ガイドライン自体の更なる見直しが必要と考える。

#### ③今後の景観勉強会のあり方

○市の景観ガイドラインについて、項目毎に勉強会や意見交換会を行ってはどうか。

○まだ実施していない北町や本町、中町（南町や東町は実施済み）のウォッチングを企画実施してはどうかと考える。

○市の景観ガイドライン案に意見していくことも重要だが、まちづくり会議としては、引き続き、長期的視点にたって、着実に勉強会やウォッチングを開催していきたい。

### 2. 外環について(村井・西村)

○引き続き 1 回～24 回までの要録を並べて作業部会の編集委員に見てもらい、成果をまとめようとしている。濱本氏による外環問題の経緯や骨格が重要。11 月 18 日の作業部会ではコンサルがまとめるたたき台を検討する。このやり方が認められれば、これを続け、全体の編集会議につなげていくことができる。一般の方が見ても分かるようにするための「読み込み」が大変な作業になっており、内容が形となるのに時間がかかる。新しい課長や係長がいる間に早くまとめたい。

○この作業に関わらず、協議会としては活動を続けており、外環が出来た時点の交通問題を考える学習会の設置（12 月 12 日～17 日）や都知事への要望書を検討している。

○大深度法に基づく外環であるが、本来、大深度法は上部に何も影響を与えることがない前提によ

るもの。これが現場では、仮に問題が発生した場合にはどうするのかという家屋検査の議論もあり、混乱と懸念を拡大している。

○オリンピックまでに間に合わせるのかという観点からすると、練馬側しか完成しないだろう。青梅街道のインターは間に合わないだろう。

### 3. まちづくり会議の勉強会について(篠原)

○前回、定例会にて中村さんの地方創生のお話を聞いたが、今後も、武蔵野市のまちづくりに限定することなく、国や他の地域、海外などの動きを報告する勉強会を開催することを考えている。武蔵野市のまちづくりを適切に進めるためにも、こうした勉強会を開催し、市役所の方もお招きして勉強会を行うことは、市職員及び市民にとって有意義ではないかと考える。来年度から考えていきたい。

### 4. ウェブサイトの拡充について(篠原)

○まちづくり会議の役員からも積極的に発信いただくように、現在、ウェブを管理してくれている小林さんにお願ひし、早くマニュアルを作成するようお願いしている。現状は、篠原が、気がついたことを発信しているだけだが、数人が少しずつでも直接発信してくれれば、多様なコンテンツが提供できることになり、アクセス数も拡大すると思う。コンテンツが更新されればアクセスが増え、更新しなければアクセスがない状況であり、コンテンツの更新が重要なことは明らかである。ご協力をお願いしたい。

### 5. 暮らしフェスタ 2016 の報告(内門)

○第 38 回暮らしフェスタむさしの 2016 (第 38 回武蔵野市消費者生活展)「かわる時代 かわる暮らし」に参加。今回の報告書は、山田企画にて、篠原が「ペットとまちづくり～被災地の対策から考える～」を執筆。

○9 月 30 日～10 月 1 日までプレイスで展示を行い、内門がプレゼンを行った。昨年度よりも来客が増え、今年は特に武蔵野市消費者運動連絡会による「豆 ～豆の力 再・発・見」に人気が集まった。

○2 次展は 11 月 13 日の青空市にて実施する。

### 6. その他

○三鷹駅北口の未来を考える意見交換会—みたか北ぐち・みらいカフェ—Part2 が、10 月 31 日及び 11 月 3 日にかたらいの道市民スペースで開催された。

○玉川上水を守り育てる武蔵野市民の会(田中)より、第 3 回市民シンポジウムのご案内あり(12 月 4 日、武蔵野芸能劇場小ホール)。第 1 回は 100 人以上が参加。第 2 回は 10 月 22 日、11 月 13 日&27 日に実施。

○武蔵野市市民活動促進基本計画の見直しをやっている。12 月 7 日からパブコメがあるので、意見を出して欲しい(田中)。

以上／文責(篠原) 2016.12.12 作成